

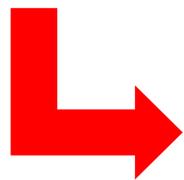
【裁判員制度ってどんなもの？】

～「法の日」週間企画～

対象：小学生向け



まず初めに、裁判の種類を学ぼう！！



裁判の種類は、民事裁判と刑事裁判の2種類があります。

民事裁判とは・・・

普段の（ ）のなかで起こる法律上の争いを解決する裁判です。

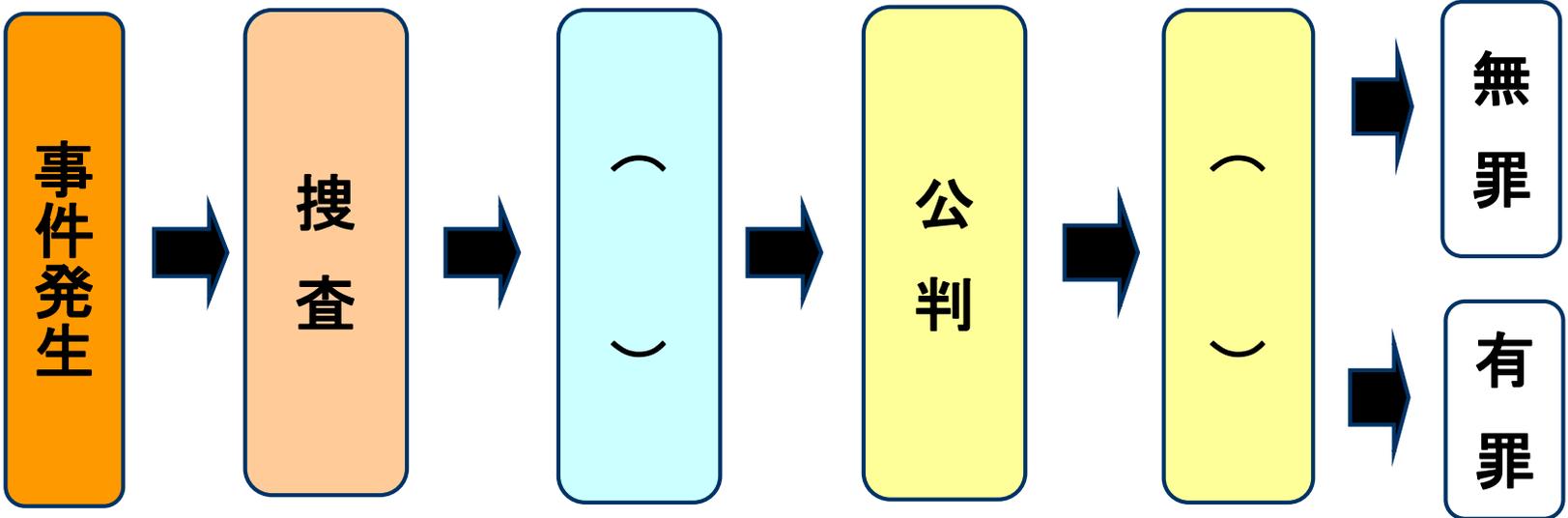


刑事裁判とは・・・

被告人が()かどうか、()の場合には、
どのような()にするのかを決める裁判です。



刑事裁判の流れ



刑事裁判

警察

検察庁

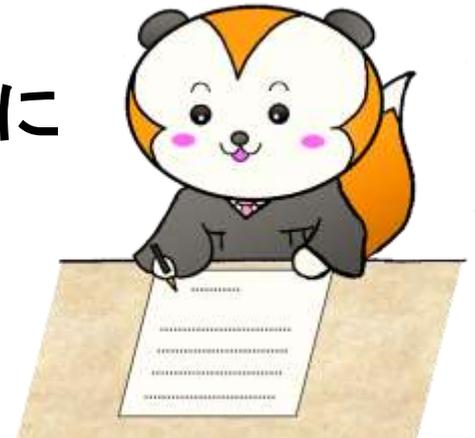
裁判所

「裁判員裁判」とは

()歳以上の国民の中から()で
選ばれた裁判員が、()裁判所で
行なわれる一定の重大な犯罪に関する
()裁判に参加する制度。



皆さんも大人になったら裁判員に
選ばれる可能性があります！



裁判員の仕事

裁判員()名と裁判官()名の計9名で、
被告人が()か()か、
有罪の場合はどのような()にするかを
話し合いで決めます。

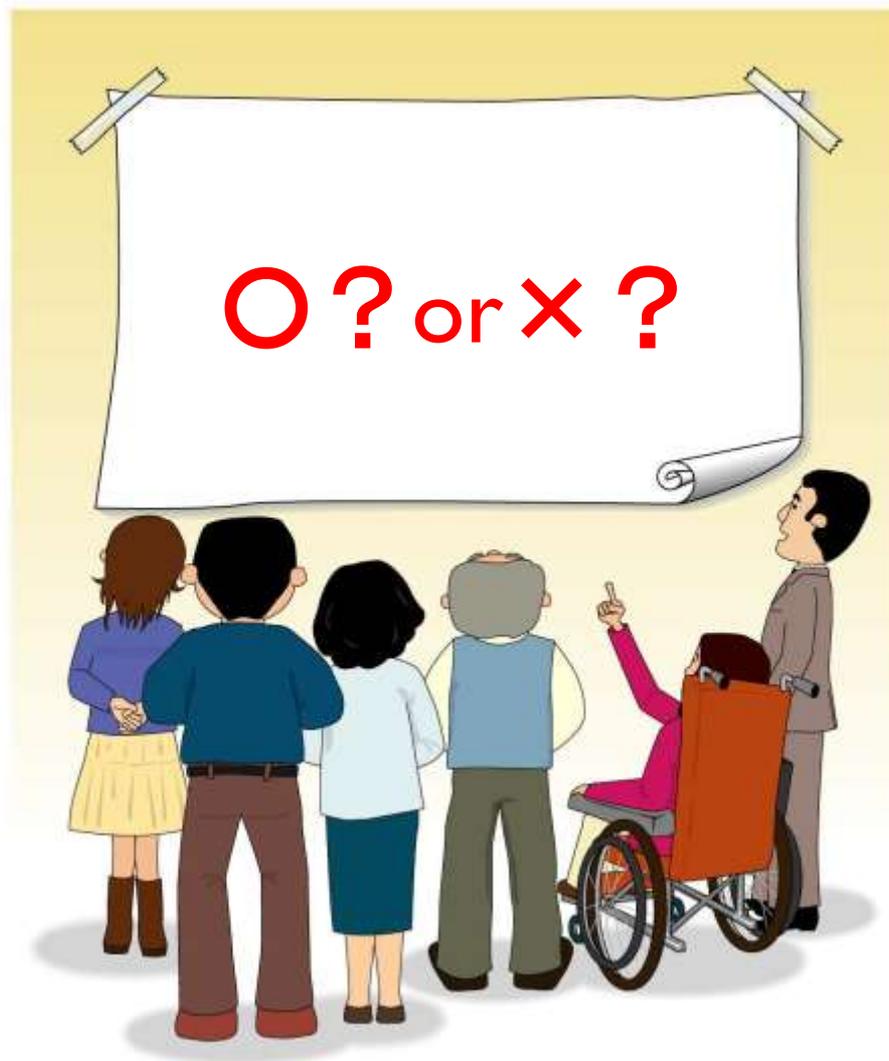
この話し合いを、
()といいます。



法廷の配席図



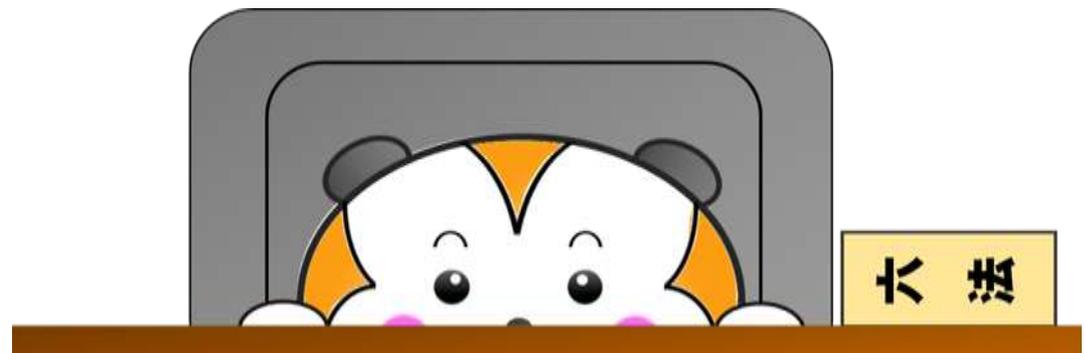
裁判員制度○ × クイズ



裁判員制度

第1問

裁判員に選ばれるには、
法律に詳しくなければならない。
○か×か。



第2問

裁判員は，担当している裁判に関するニュースや新聞を見てもよい。

○か×か。



第3問

法廷で見聞きしたことや裁判員を務めた感想を家族や友人に話してもよい。

○か×か。

